

令和三年度

一般選抜問題 二期

国語総合

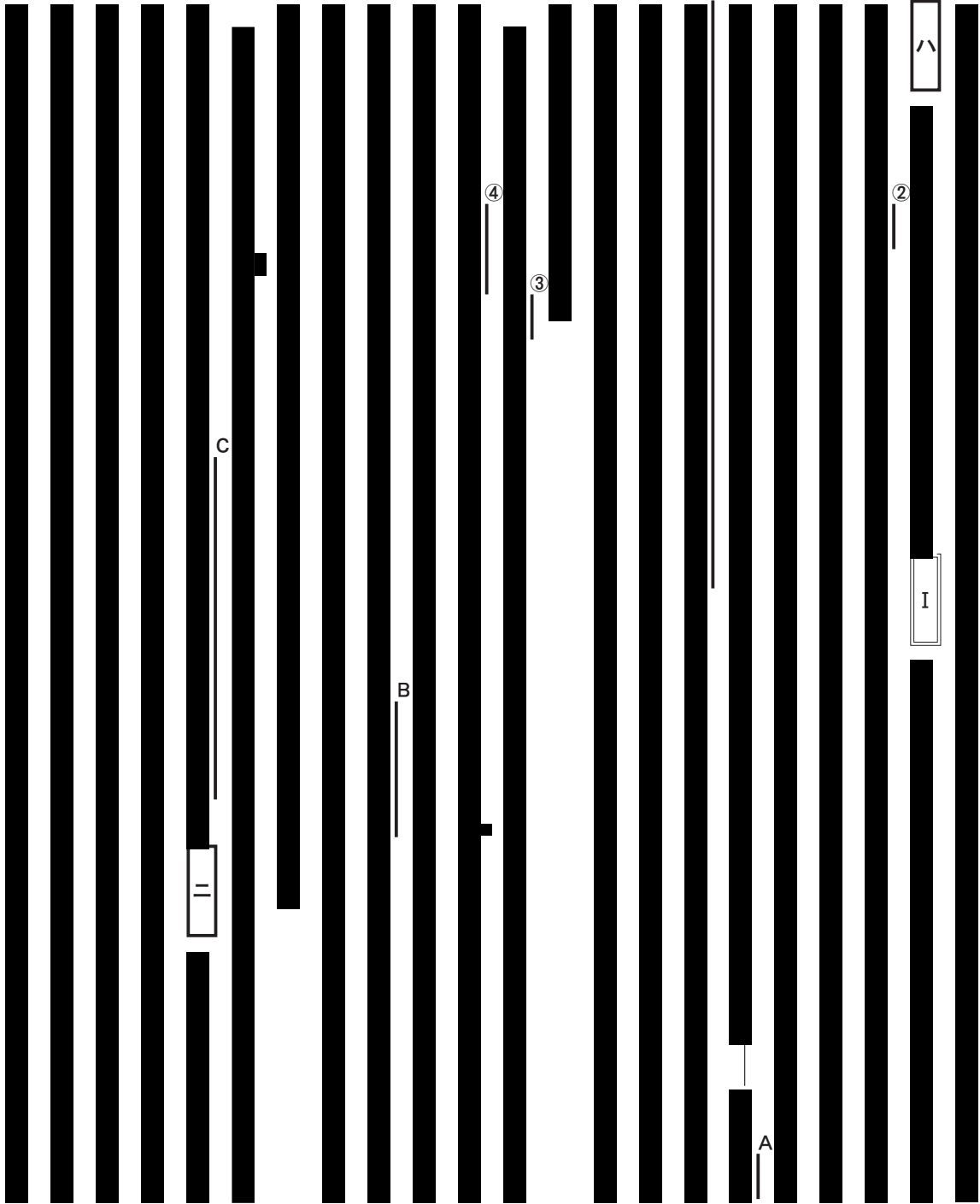
【試験時間 午前十時～午前十一時】

注意事項

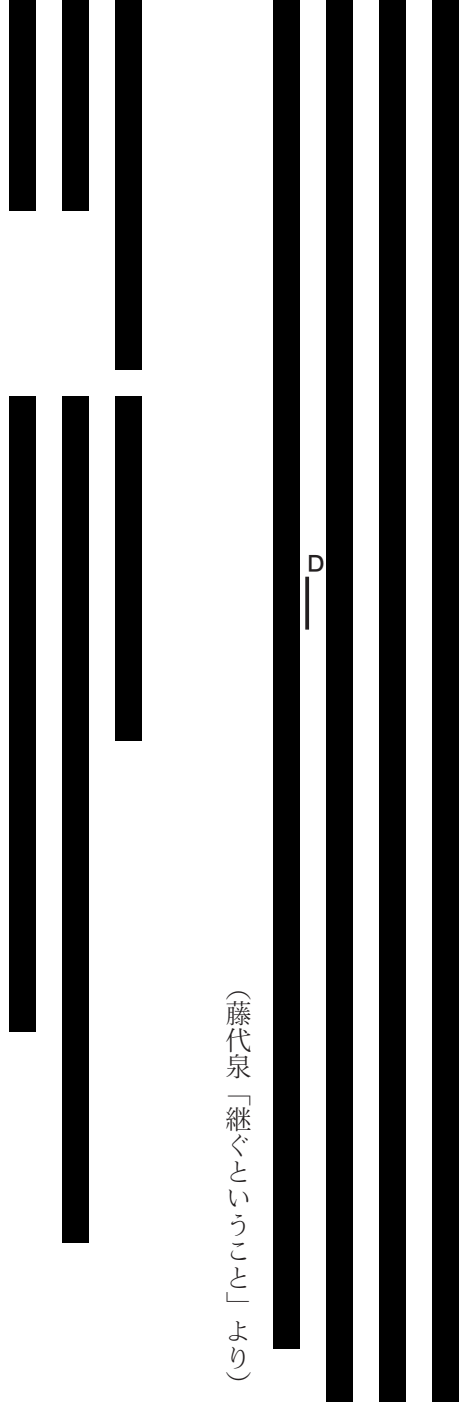
- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 二、国語総合の問題は一ページから十一ページまであります。
- 三、解答用紙は一枚です。
- 四、試験中に問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、落丁（ページの脱落）・乱丁（ページの乱れ）に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 五、問題冊子の余白等は自由に利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六、試験時間は六十分です。
- 七、受験番号と氏名は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 八、解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 九、必要以外のことを解答用紙に書いてはいけません。
- 十、問題冊子は持ち帰りなさい。

— 次の文章は、藤代泉「継ぐということ」の一部分である（ただし、少し書き換えた）。読んで後の設問に答えなさい。
(四十点)

黒い縦線による文章の隠蔽。中央部には「イ」と「①」のマークが、下部には「□」のマークがそれぞれ表示されている。



(藤代泉「継ぐということ」より)




問一 傍線部①～④について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄「イ」～「ニ」にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし使用は一度のみ）。


- a ましてや
- b ひよっとすると
- c しかし
- d たとえ

問三 空欄「I」にあてはまる最も適切な四字熟語を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- a 転換・脱却
- b 盗用・伝達
- c 転訛・変容
- d 縮小・消滅

問四 傍線部A「」とあるが、この感情とはどのような感情のことか。本文中の表現を用いて四十字以内で答えなさい（句読点も一字に数える）。

問五 傍線部B「」とは何か。本文中の表現を用いて六十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問六 傍線部C「」とあるが、これと同じ意味の表現を本文中から九字で抜き出しなさい（句読点も一字に数える）。

問七 傍線部D「」とは何か。本文中から二十一字で抜き出さない(句読点も一字に数える)。

二 次の文章は、斎藤環『中高年ひきこもり』の一部分である（ただし、少し書き換えた）。読んで後の設問に答えなさい。（六十点）

□

②

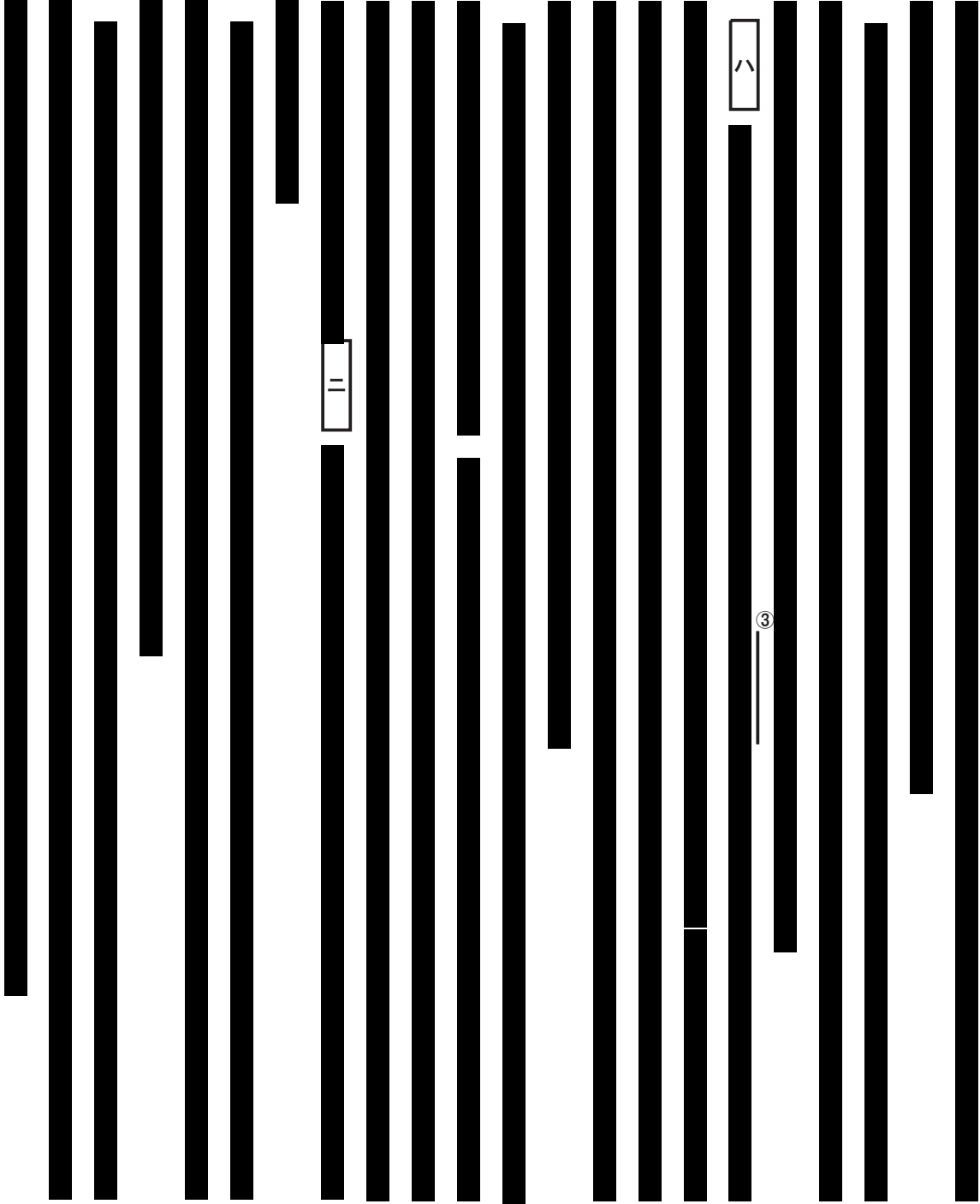
①

イ

A

B

C



[Redacted text block containing multiple lines of blacked-out content]

④

D

ホ

[Redacted text]

[Redacted text]

[Redacted text]

[Redacted text]

[Redacted text]

[Redacted text]

E


[Redacted text]

(斎藤環『中高年ひきこもり』より)

問一 傍線部①～④について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄「イ」～「ホ」にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし、使用は一度のみ）。

- a もちろん b ただ c たとえば d いわゆる e ひよっとすると

問三 傍線部A「」とあるが、このことについて筆者の考えと一致すると考えられるものはどれか。次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

a 自分の思いや考えを、周囲に全く配慮せずありのままに発信する著名人があがめられる現代の日本社会は、成熟社会と言える。

b 未成熟な年代を、あえて成人として扱い成長を促す制度を導入することは、成熟社会の条件である。

c 未成年者が戦場へ赴き、強制的に一人前の人間として扱われているのは、社会が十分成熟しているからである。

d 身体的、精神的にハンディキャップがある人間が、全く問題なく生活していける環境は、未成熟な社会だと考えられる。

e 未成熟な社会では、就学年齢の児童が学校へ行かずに成人同様に労働している。

問四 傍線部B「」とあるが、筆者の考える「成熟」について、あてはまらないものはどれか。次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

a 現代社会においては、未成熟な人間は、時間の経過とともに成熟していくとは見なされていない。

b 過去に自分が行ってきた悪事を人前で公然と口にできるようにすることは、その人の成熟の証であるといえる。

c ボランティアへの参加を通し、自分が常時抱いていた不平不満を省みるようになり、それらが軽減されるのは、人間として成熟したといえる。

d ひきこもりを続け、他者との交流を避けていても、人は一定の成熟が期待できるので、家族や周囲が無理やり社会活動に参加させようとするのは、成熟を促すのに逆効果である。

e 成熟は、自分と異なる年代や立場の人々と、コミュニケーションをとることによって促される。

問五 傍線部 C

「とあるが、」とあるが、「」が

問六 傍線部 D

「とあるが、それは具体的に何を指しているか。本文中の言葉を用いて八十字以内で説明しなさい (句読点も一字に数える)。

問七 傍線部 E

「とあるが、それはどのようなことか。本文中の言葉を用いて百二十字以内で説明しなさい (句読点も一字に数える)。

問八

次は、本文の最後に続く文章である。空欄 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ に入る言葉を次から選び、記号を書きなさい (同じ言葉を何回選んでもよい)。

- a 成熟
- b 未成熟
- c 反社会
- d 非社会

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

